

京都教区時報

第139号

田中司教認可

毎月1日発行

発行 京都司教区 発行責任者 村上透磨

編集 京都カトリック教理センター 住所 京都市左京区仁王門通新高倉東入 Tel 761-9095

) 宣教司牧評議会常任委員会の報告 (



Merry Christmas

あゝ光よ幼き光よ
暗闇は逃げる静かに
やわき幼子の
手に追われて



宣教司牧評議会常任委員会

教区優先課題 「パイプのつまり」その図式化と説明

司牧評議会(88年7月9・10日 8月26日)の話し合のまとめから

議題(1)パイプのつまりの打開策

この議題については7月9日と10日の宣教司牧評で取り扱われたが、その継続審議は常任委員会の手にゆだねられた。司牧評事務局では、この審議を受け、たたき台を作り、8月26日の常任委員会に提出し、これに基づき審議した。事務局のたたき台は次の様なものに分かれていた。

①内容と理解と導入

②スムーズな情報伝達の方法

- (1) 基本的分析
- (2) 具体案

③受け入れ態勢

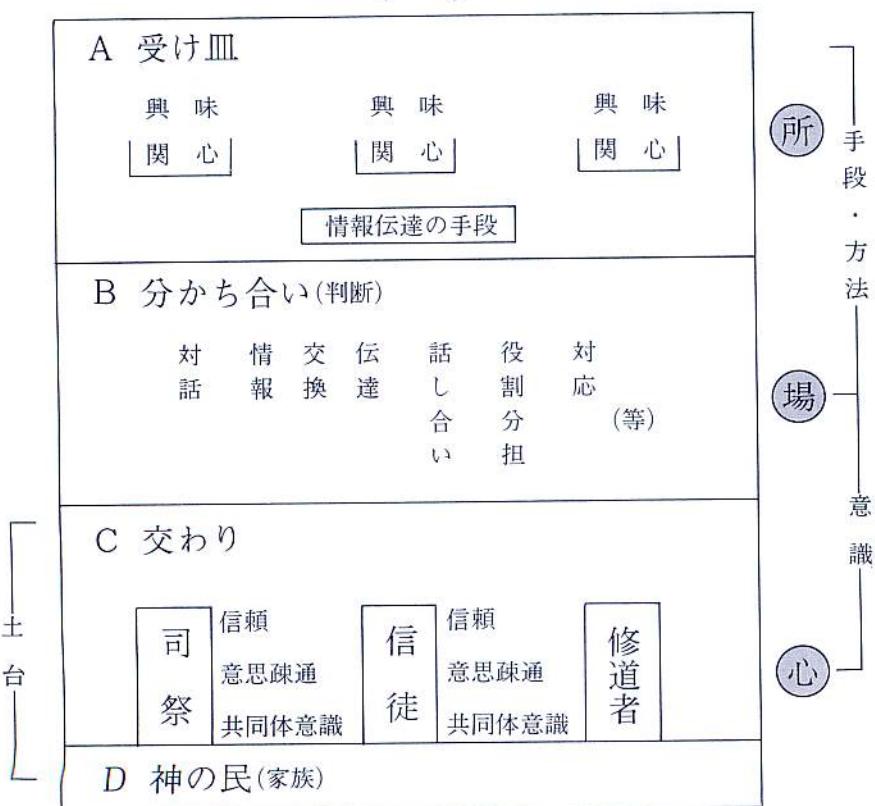
④意識レベルの養成について

ところが事柄の重要性と緊急性により、このためにのみ司牧評を開いてほしいとの要望が入られ11月5日～6日臨時司牧評を開くことになつた。内容の報告は、この臨時司牧評の内容とも重複する事になるので、その時報告することにしたいと思う。

また今回、以下に示す図は7月10日の司牧評分散会のまとめを図式化したものである。説明とあわせて是非一読していただきたい。

図I 受け皿、分かち合い、交わり、神の民

情 報
↓



図Iの説明

(受け皿、分かち合い、交わり、神の民)

A 受け皿 まずいろんな情報(伝えた事)がいろんな手段を通じて受け手に流れます。受け手はいろいろあるわけですが、その受け手が誰であるかによつて情報が流れたり、止つたりします。それは受けとる人の関心や興味によつて左右されやすいと言う事です。

B 分かち合い 次にその情報がどの様に「分かち合われるか」情報交換や伝達がうまくいっているか、十分話し合いや対話がなされているか、役割分担がうまくいっているか、役割分担がうまくいっているか、受け皿がうまく処理されているか、それにはふさわしい対応がなされているか等が問題になっています。

C 交わり もう一つは、司祭、信徒、修道者、カテキスト等、お互いの共同体意識、信頼があり、意思がうまく通じ合っているか。つまり共同体の「交わり」がうまくいっているのかと言う反省がなされています。

D 神の民 そしてこれらの根底には私達はみな「神の民」(神の家族)であると言う事がはつきり理解されているかどうか、と言う事でした。

どうもそれらが十分にうまくいっていないと言う反省がありました。

尚、所、場、心という言葉が話

し合いの中であつたわけではありません。情報がどういう所で受け

とめられ、どういう場でどの様に分かち合われ、どの様な心の姿勢

の時うまく入つてくるかという事を考へる上で仮にその様にまとめたのであつてあまりこだわる必要

はありません。又手段方法と意識化の養成も、どこからどこまでが意識化の問題で、又方法手段の問題を正確に分けるのも無理があります。例えば興味や関心は意識

の問題となりましょう。

ただ、ここに二つの問題、手段方法の整備と意識化の養成がありますが更にそれを受けとる共同体の問題も忘れてはなりません。

そして図としては重箱式に考え

るよりも、三角形であらわした方

がもつと相互関係をよく表わしたかもしません。

更に先のパイプの図にしてもこの図にしても、二つの観点にあてはめて考えます。

1 中枢から末端へ(かみくだき)

2 末端から中枢へ(仲介の労)

3 末端から末端へ(交わりの輪)

() 内はその内容の鍵言葉です。

大切なのは対応でしょ。実行する事と送り手に返事する事です。

以上の様な事がまだ十分に行われていない事が多々あり、それを反省改善していく事が大切だと

いう事が話し合われました。

送り手に返事する事指示に従い実行する

注意、関心(忘れる)
受け取る理解、判断

情報センターフラッシュ

情報の発信地にどんなものがいるか。つまりどんな所から情報がくるかも

考えてみました。

情報センターの様なものを作つてはどうか。又時報の果

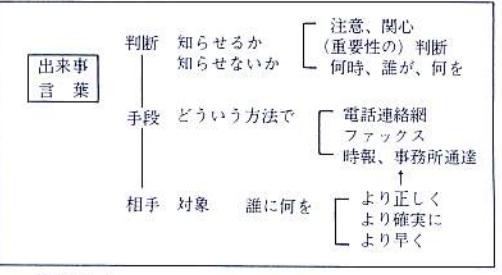
す役割についても話し合いがもたらされました。これについて改めて書かせていただきます。また時報編

集部から各ブロック会議に出かけ

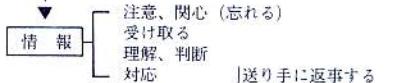
ることや拡大編集者会等を通してお役にたてたいと思っています。

図II 送り手 受け手

送り手



受け手



情報センターフラッシュ

情報の発信地にどんなものがいるか。つまりどんな所から情報がくるかも

考えてみました。

情報センターの様なものを作つてはどうか。又時報の果

す役割についても話し合いがもたらされました。これについて改めて書かせていただきます。また時報編

集部から各ブロック会議に出かけ

ることや拡大編集者会等を通してお役にたてたいと思っています。

そこで図としては重箱式に考え

るよりも、三角形であらわした方

がもつと相互関係をよく表わしたかもしません。

そして図としては重箱式に考え

るよりも、三角形であらわした方

がもつと相互関係をよく表わしたかもしません。

わたしたちのNICE

定価500円(送料別)

申込方法 住所・氏名・電話番号・冊数を記入
の上ハガキにてお申込下さい。

申込先

〒604 京都市中京区壬生仙念寺23
西院カトリック教会内

『わたしたちのNICE』編集委員会

支払方法 郵便振替(振込) 京都0-5970

▶できるだけグループ教会でまとめてお申し込み下さい。問い合わせは柳本師まで。

ガレロン師に元の在留更新を

田中司教様と「指紋と人権を考える会」が緊急申し入れ

ガレロン師に対して退去強制手続が続けられていることに關し、^{1/5}白柳大司教様が法務大臣に、^{1/5}には田中司教様と「指紋と人権を考える会」が大阪入管に出向いて、元通りの在留更新を求める申し入れをしました。^{1/5}の申し入れ文は以下に。

申し入れ書

大阪入国管理局局長殿

1988年10月21日

今年5月31日、林田法務大臣は記者会見の席で、「指紋押捺拒否を理由とする再入国、在留期間に関する制限は行なわない」と発言されました。このことは私たちを含めた多くの人々が望んできたことであり、私たちは希望を持ちました。

しかし、法務省は京都のヘスス・アルフォンソ・ガレロン氏をはじめ、東京の鄭宏溶氏、ボネット氏、神奈川のマキシム氏、大阪のマッキントッシュ氏の在留更新をいまだ認めていません。この5氏は、自らの良心にしたがつて指紋押捺を拒否しましたあと在留更新が不許可になり、「不法残留」扱いされてきました。そして、貴職、法務省は、もどりの在留更新・期間を求める5氏の声に対し、誠意ある対応をされていないように思います。調査を中止することなく、あくまでも退去強制手続きを進め、5氏を退去強制か法務大臣の裁量によきません。

6月1日、外国人登録法「改正」法施行以降、他の拒否者に対しては在留更新がそのまま認められました。「改正」がなされた時の国会の付帯決議で、既に1回以上指紋押捺をしたあと拒否している人についての寛大な処置が求められ、行政権はこれに応じる義務があります。8月には検察庁が拒否者は起訴しない旨を明らかにしたとの新聞報道もなされています。すでに、指紋押捺拒否を理由とした行政処分は、破綻していると思います。

神奈川のマキシム氏は、9月8日、横浜入国管理局において、いきなり審査に移る旨を伝えられました。9月16日、22日の口頭審理で、特別在留許可でなく宣教師としての元の在留資格を求めたにもかかわらず、22日、「3日以内に異議申し立てをしないと退去強制になる」と言われ、違反が確定してしまいました。マキシム氏は異議申し立てのなかで、「私たちの声を『ラブコール』として受けとめてくれるなら、これまでの体面にこだわらないで私たちの当然の権利を認めてもいいのではありますせんか」と言っています。

京都のガレロン氏については、9月8日、弁護士を通じて貴職から、手続きを進めた旨の連絡がありました。このことにつき、ガレロン氏が「自分はこうした扱いを受けるような犯罪を犯していない。差別的な指紋押捺制度に応じるのを拒否しているだけである」と答え、「納得できないので十分に話し合いたい」旨の手紙を9月20日付けで書いたにもかかわらず、その返答はなく、「10月5日に出頭せよ」との呼び出し状が届きました。

私たちは、「違反者」であることを前提として法務大臣の裁量による特別在留許可を出すということは、ガレロン氏をはじめとする指紋押捺拒否者に対し、不誠実な考え方だと思います。あくまで元の在留更新・期間を認められるよう要望します。

れています。同様の拒否者に対して、一方では許可し他方では許可しないというやり方は、理解できないものです。そもそもこのたびの在留更新不許可処分は指紋押捺拒否を理由としており、「個人の尊重」と「法の下の平等」を定めた憲法13条、14条に違反しているものです。

また、「改正」がなされた時の国会の付帯決議で、既に1回以上指紋押捺をしたあと拒否している人についての寛大な処置が求められ、行政権はこれに応じる義務があります。8月には検察庁が拒否者は起訴しない旨を明らかにしたとの新聞報道もなされています。すでに、指紋押捺拒否を理由とした行政処分は、破綻していると思います。

私たちカトリック教会は、良心をもつて人の命や人権を守っていくことが私たちの宗教であると考えています。そして、指紋押捺拒否をした宣教師は身をもつてそのことを私たちに教えてくれました。私たちは、人権を守るために、以下の点につき実行されるよう申し入れるものです。

〔記〕

- 一、ヘスス・アルフォンソ・ガレロン氏をはじめとするすべての指紋押捺拒否者に対する在留更新不許可処分を撤回し、従来通りの在留更新・期間を許可すること。それに際し、期間を在留更新が不許可になつた日にさかのぼつて、特別受理すること。
- 二、右の点を前提とし、ガレロン氏の9月20日付の手紙に、誠実な返答をなすこと。

以上

カトリック京都教区教長 田中健一

カトリック京都教区指紋と人権を考える会

きょうと ♦ しが ♦ なら ♦ みえ

網野教会、献堂(88.6.5)

「神の家に行こう」と云われて、わたくしたちの心は喜びにはずんだ。

多くの人々の長年の熱意とご協力によつて、マリア様の心にふさわしく、可憐で清潔で美しく、前を通る人は誰でも見上げてみたくなるような立派な網野教会の聖堂が建立いたしました。

正面玄関3階よりマリア様はいつも道行く人々にやさしく微笑みかけ、イエズスさまのふところへ

と誘いかけております。

このお御堂を訪れる人々が、さまざまなわざらいから解放され、神様の恵に潤され、多くの人々から愛されるお御堂となることがでますように願つております。このようなすばらしいお御堂を見える“しるし”として与えて下さった神様に心から感謝申し上げ、この喜びをみなさまと分かち合い共にしてゆきたいと思います。

(信徒一同)

マリアの年に「ルルド」を建立

登美ヶ丘教会

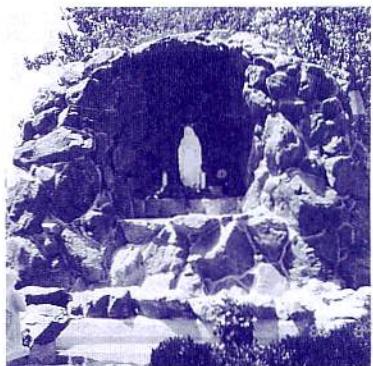
8月14日、田中司教の司式によ

り聖母マリアの被昇天の典礼が行われた。同時に過去1年間に亡くなられた教会関係者の合同慰靈祭を行ひ、ミサ後には教会創立20周年と、「聖マリアの年」を記念して、竣工した「ルルド」の建立・祝別式を行つた。

真夏の日差しを浴びて「めでたし」を唱えながらルルドの前に集まつた信徒一同が、「あめのきさき」を歌う中、婦人会長によるベルナデッタ像の除幕。統いて、マリア



つも道行く人々にやさしく微笑みかけ、イエズスさまのふところへ



今年初聖体を受けたことでも達5人がそれぞれ美しい花束をもつて聖母マリア像の足元にささげた。リアが現われた。

今年初聖体を受けたことでも達5人がそれぞれ美しい花束をもつて聖母マリア像の足元にささげた。

京極マリアを偲び初ミサ

西舞鶴教会

10月23日、東舞鶴泉源寺地内

笠松山智性院境内にあつた草庵跡地で約380年前布教に挺身した「京極マリア」を偲び初ミサを捧げました。

京極マリアは、織田信長に滅ぼされた近江城主、浅井久政の娘で永禄5年(1562年)2月、衰退の極にあつた京極家の高吉に嫁いだ人を歌う中、婦人会長によるベルナデッタ像の除幕。統いて、マリア



参列した一同、聖霊の導きに感謝しながら380年前を偲びミサにあづかりましたが、私達の祈りと聖歌は、裏山を吹きぬける竹林や雑木林の梢の音に和して朝の静寂を一層さわやかにし、皆の心に思い思ひの感動と決意を与えたことでしよう。

イエズス会報によると、天正9

年(1581年)2月2日、安土でオル

ガンチノ神父より洗礼を受け、ま

た小浜城にいた頃、慶長元年(1596

年)京都滞在のセルケイラ司教よ

り堅信を受け信仰を深めました。

夫、高吉の死後は大阪京都方面で天主教の布教に努め京極マリアと

して呼ばれ、晩年の元和4年(1618年)8月20日帰天まで丹後の泉源

寺内に住み草庵を建て「此御堂」と名付け修道院のような生活をして

天主教に努めたとあります。

参列した一同、聖霊の導きに感

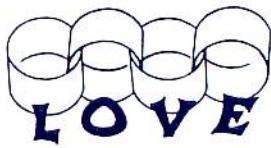
謝しながら380年前を偲びミサにあ

づかりましたが、私達の祈りと聖

歌は、裏山を吹きぬける竹林や雑

木林の梢の音に和して朝の静寂を

一層さわやかにし、皆の心に思い思ひの感動と決意を与えたことで



開かれた教会づくり―社会問題と取り組む種々のグループ紹介―

京都カトリックぶどうの会

来年のワークキャンプは8月12日～16日です。ご参加下さい。

8月12日、今年はJRにして瀬戸大橋を初渡りしたのも、混んでいたが楽しみの一つになつた。

高松港で待つこと数分、連絡船「せいしよう」に迎えられ大島に一直線。一年ぶりの島影、桟橋に探す顔、顔、やつぱり迎えてくださった、まつててくださつた兄弟たちの顔、足の不自由な人達も自転車や電動車椅子に乗つて。さつそく島のカトリック教会に荷物をおろし、所知つたるわがやの教会のように、防虫の金網を出してきて聖堂のぐるりの窓に張る作業。作業が終わつて一息入れているあいだにも、私達のために療養所との折衝の知らせやら4泊5日の自炊に不足している物を持ち寄つてくださるなど、いつもながらのお世話くださる島の人々に、わたくしは故郷に帰つた気持ちにさせられてしまう。

精神病（らいびょう）と言つても現代の人々にはもう分からなく、ハンセン氏病

と言えば年配の方に少し知つておられる位に忘れられた病気になりました。しかしハンセン氏病は、ふるくは出エジプト

記4章6節にでてくるように当時でも人々から恐れ忌み嫌われた病でした。

明治の初めノルウェーのハンセン氏によつて発見された細菌は伝染力が非常に弱くて、乳幼児期に感染を受けることが多い、成人の感染の危険は極めて少ないと言われたのですが、その症状が皮膚の表面にあらわれたり、種々の変形や機能障害をのこすことから日本では長い間不解され、明治40年に精神病防法ができて強制収容、強制隔離となりました。

一度ハンセン氏病と診断されると患者は勿論、その家族までが村八分にされ社会の偏見に苦しめられたのでした。それは、現代のエイズの恐怖からくる人権の問題と比べることのできない苛酷な仕打ちだったのです。

戦後、アメリカなどから素晴らしい薬がはいり、科学療法が発達したので、ハンセン氏病は完治するようになりました。

私達日本の生活環境も良くなつたので最新しい患者として、療養所に入園する人は殆ど無いようです。

でも、現在全国に国立、私立あわせて16ヶ所の療養所に平均年令60才の方々が約67,000人位いられるのです。

年老いた人は大正の世からおられるのではないかと思ひます。今でこそ日本の医療福祉、年金、福祉年金制度がよくなりましたが、戦後、諸制度が確立するまではそれはそれはひどいもので昭和の1桁生まれの人には理解は難しくないと思ひます。

ハンセン氏病の後遺症は、見る人が見ればすぐ分かるのでしょうかね。ハンセン氏病は完治する時代になつたことも不認識のまま、昔ながらの恐怖と偏見と差別によって、そして老齢ですので社会復帰したくてもできずに余生を社会保障によつて静かに暮らしておられるのです。そして、今も昔のままの精神病防法が生きているので偏見と差別が続いているのだと

られがちな療養所の小さな人々と交わることの大切さを滝野神父は実行したのです。香川県大島青松園に始まり、岡山県長島愛生園にも訪ね現在に続いています。私も最初の訪問は病気を恐れてはいけないと自分に言い聞かせる反面不安があり、でも義を見てせざるは勇なきなりを思ひ、決死の気持ちで訪ねたのです。

握手から始まり島の人達の手作りの料理の接待に気持ちは決めていたものの、

不安な気持ちがよぎつたものでした。でもこちらが不安な気持ちを開いて失礼と思うようなことでも質問することによつて不安と誤解による偏見は見事に解けたのです。ワークキャンプや訪問で訪れる人達は一度は必ず体験することなのです。大丈夫です。そして、ここで知り合つた友達は、また来年も訪ねたいと気持ちを駆り立てるのです。もうボランティアとか慰問ではないのです。

10年余、高校生たちは大学生に社会人に、社会人は移動によつて年々少しづつ人が変わるが、ここを訪ねた人達はハンセン氏病の正しい理解を津々浦々で語り続けるでしよう。そして、今この活動は小教区を越えて広がつてゐるのです。夏に限らず時々訪ねたい処です。

京都カトリックぶどうの会は来年のワーキングキャンプを8月12日～16日と決めております。参加希望の方はご連絡下さい。

療養所へのワークキャンプの最初の連絡所 松尾昭二 (075) 641-1261

始まりは私はよく知りませんが、滝野神父、高校生会、伏見教会の人達によつて始められてもう10年余になります。忘れ

青年センター

発足に向つて

青年センターの設置に向けて動きをこのあんてなでも8月号で紹介させていただきましたが、その後9月、10月に二度会議を開き話し合い、また具体的に少しずつではありますが動き始めています。

話し合った内容を教区のすべての青年に伝えるのは難しく、また各ブロックから代表者(運営委員)を選出する段階でも教区全体に拡まつていらない状態でしたので、不満を感じいらっしゃる方もあるかもしれません。あるいは自分には関係のないことと思つていらっしゃる方もあるでしょう。教区のすべての青年が同じスタート地点に立たなければならぬとは思いません。それぞれ考え方、価値観が違うし、「青年センターなんかいらない」という声があるのも当然です。

青年センターは決して教区の青年を統括しようなどと考えている組織ではありません。では青年センターとはいつといふなんなものなのでしょう。興味ある人はもちろん「関係ない」と思っている人も少し時間をと

つて次の文章に目を通して下さい。

(以下は10月の会議でまとめてられた司牧評議会(12/3~4日開催)に提出する資料です。)

1、経緯

京都カトリック青年センター(仮称・以下「青年センター」)の提案に至るまでの経緯。教区ビジョンへの取り組み、京都教区創立50周年記念事業委員会への参加、NICE'87青年書記団の活躍、さらに「青年センター」設置の提案に至るまでの青年及び青年に関する動き。――略――

2、理念

現代社会にあって、青年一人一人が交流を深めキリスト者として生きる喜びを共に分かち合い、育て合う。

3、機能

青年センターは各小教区及び各諸活動の青年の活動をバックアップするため、下記機能を有する機関である。

①情報システムのキーステーション

京都教区内及び他教区の青年活動状況の把握とその情報交換の仲介。中央協議会との連絡窓口。ニュース機関誌の発行。

②相談機関

京都教区内の各ブロック、青年諸活動グループが活動する上で種々の情報を集積し、また個人的な相談、精神的支えにもなる様な相談機関としての役割。

③企画・立案

個人、小教区、諸活動グループからの企画に基づき必要により行事を企画、または協賛する。

全国的行事、全世界的行事に京都教区として対応するための企画を立案する。(全国青年大会等)

4、構成

青年信徒(専従)、修道女、司祭各一名で事務局を構成し、運営委員として各ブロックから二名の青年信徒、修道女及び司祭より各一名を選出する。

5、財政

専従者人件費―教区負担
教区事務所職員扱いとし、給料を支払う。

活動費

青年担当
(詳細はセンターに登録する青年の住所録を本人の了解の基に作成する。)

C、発足式
日時・'89年1月15日(日)
場所・河原町カトリック会館
(第、各小教区等へ通知します。)

D、次回運営(準備)委員会開催
日時・11月26日 PM 8時より
場所・聖ドミニコ女子修道院

局設置の場所を検討する必要がある。

以上が青年センター設立について今まで話し合われてきた内容です。

青年センター'89年1月発足を目標に次のような活動を計画しています。

A、青年へのアピール
各ブロックごとで青年センター設立に関し、説明し理解を得る。

また、協賛金の協力を要請し、青年センターについて要望事項等を聴取する。

B、ネットワークの整備

各ブロックで青年センターに登録する青年の住所録を本人の了解の基に作成する。

(((((お))))) あんてな

みなさんのご協力・ご意見をお待ちしています。

▼連絡先 篠田克己 0775(783081) 中口尚子 0775(88499まで)

お知らせ

教区スケジュール

12月	4日	四日市教会バザー
	16日	S V P 理事会
	18日	奈良教会市民クリスマス
	24日	西院教会市民クリスマス
	24～25日	河原町教会市民クリスマス大祝日

89年1月

1日 正月元旦ミサ

- 京都カトリック
青年センターが
89年1月スタート!

発足式 1月15日

12時よりミサ 信愛幼稚園1Fホール
13時半より発足式交流会
カトリック会館6Fホール
会費(交流会) 500円



人が神になる、神が人になる。
二つは根本的に違います。前者は
おそれ、後者は慰めと喜びの音。
一人の王が神になる。これはもつ
とこわいこと。降誕祭の黙想。
(M)



=あなたの教会学校のために=

(グリンペイに基づく教会学校教案集)

「ワークブック」

小学1年～6年 各3冊

1冊￥250円 3冊セット￥700円

「現代っ子の信仰教育」

教師用 1年～6年

★お問い合わせは京都カトリック教理センターへ

カトリック京都教区
指紋と人権を考える会学習会

日時 12月18日(土)AM 11時～
場所 小山教会伝道館

★暁星女子高校
クリスマスの集い

1部みことばの祭儀・Xマス夕べ
ロード
2部クリスマスってなーに?
日時 12月17日(土)PM 1時30分～
場所 暁星女子高校

内容

2部クリスマスの集い
ロード
2部クリスマスってなーに?
日時 12月18日(日)PM 2時～
場所 セントヨゼフ女子学園

★セントヨゼフ女子学園
クリスマス・タブロー

日時 12月18日(日)PM 2時～
場所 セントヨゼフ女子学園

★奈良教会
市民クリスマス

日時 12月18日(日)PM 6時～
場所 奈良教会

内容
シェツツの演奏

朗読(クリスマス伝説)

日曜学校子供たちの歌

クリスマスマッセージ
クリスマスキヤロル
クリスマスキヤロル

★河原町教会
クリスマス市民の集い

日時 12月24日(土)PM 7時～
場所 河原町教会

★西院教会
クリスマス聖劇

日時 12月18日10時のミサ中
場所 西院教会

市民クリスマスの集い

日時 12月24日(土)PM 8時～
場所 西院教会

★洛星中・高等学校
クリスマス・タブロー

日時 12月24日(土)PM 6時～
場所 洛星中・高等学校体育館



クリスマス・ページェント

